

# 茨城県 市区町村別のコロナ陽性者人口比率

江戸川学園取手中学校  
1年 河村 昊輝

## 1. 動機

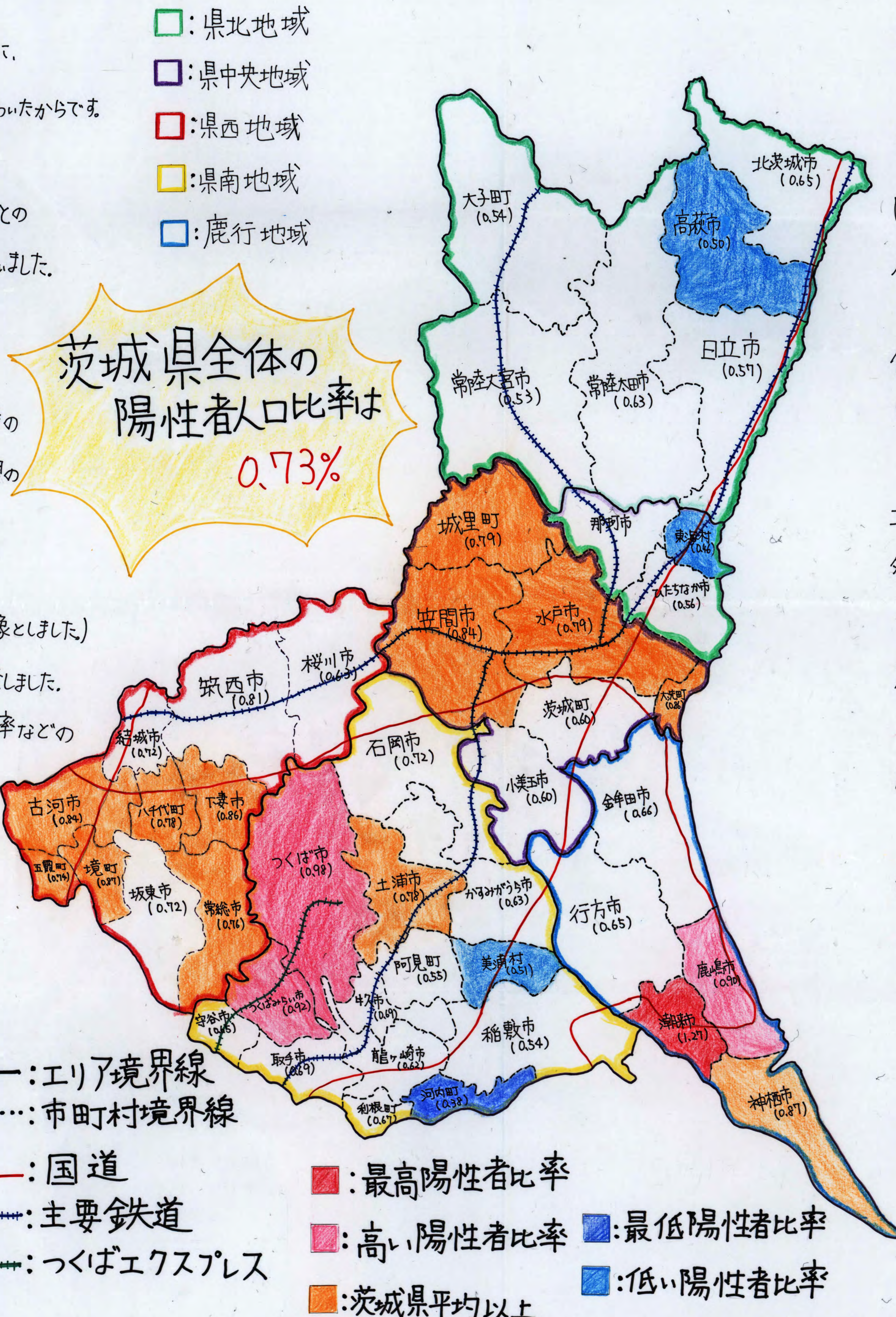
新型コロナウイルスの感染者の人数を毎日ニュースで見ているうちに、地域による感染者の大小に理由や法則性があるのか興味があったからです。

## 2. 仮説

鉄道や国道の沿線に感染者が多く、村や町は人との接触機会が多くはないと考えたため、感染者は少ないと思いました。

## 3. 調査方法

- ① 七日間連続で茨城県の国道や鉄道沿いの市の感染者の人数を調べました。(仮説が間違っていた時のために、村や国道や鉄道沿いではない市も調べ茨城県の全市町村を対象としました。)その後人口を分母とし、感染者比率を調べました。
- ② ワクチン接種率を調べました。(主に特異点のある市町村を対象としました。)
  - ※ Webでわからなかった場合は、市役所に直接電話をし調査しました。
- ③ 鉄道や国道の図を地図内に書き込み、ワクチン接種率などの数値と合わせて、法則性を見つけました。



茨城県全体の陽性者人口比率は 0.73%

- : エリア境界線
  - ⋯: 市町村境界線
  - : 国道
  - ≡: 主要鉄道
  - ≡≡: つくばエクスプレス
  - : 最高陽性者比率
  - : 高い陽性者比率
  - : 茨城県平均以上
  - : 最低陽性者比率
  - : 低い陽性者比率
- (地図内の数字は各市町村の陽性者人口比率)

## 5. 結果・考察

茨城県内を5つのエリア(県北、県南、県中央、県西、鹿行)に分けて調査しました。すると鹿行地域が一番多いことがわかりましたが原因はあまりわかりませんでした。また一番少ないのは県北地域で、主要な公共交通機関が少ないため、人々との接触が少ないからだと思いました。

自分の仮説である、国道や鉄道沿いにはやはり感染者が多かったです。例えば東京からつくば市をつないでいるつくばエクスプレスがある県南地域(つくば市を中心とする地域)などです。

一方で、各市町村別で見ると、村は感染者が少なく、イベントや観光地工場(人の往来が激しいところ)や、ワクチン接種率が少ないと感染者数が多くなっていました。

そのほか、8月11日あたりが感染者数が多いのは、日本がお盆休みに入り、人と接種する機会が増えたためだと思います。

今回、利根町などあまり原因がわからなかった市もあったので、機会があればもう一度調べてみたいです。

僕の学校が位置する取手市は、主要交通機関が通っているにもかかわらず感染者数は低い市でしたが学校の登下校には鉄道を利用しているのでもスクを欠かさず付け、コロナに感染するのを予防するワクチン接種も、友達にしていな、子がいたら進めようと思いました。

### 参考資料

- ・茨城県新型コロナウイルス感染症 ホームページ
- ・主要各市町村の新型コロナウイルス感染症 ホームページ
- ・特異な市町村の市役所へのヒアリング

## 4. 陽性者数一週間分 (2022年8月13日~19日の累計)

エリア	陽性者数	人口	陽性者比率	市町村	陽性者数	人口	陽性者比率	状況	理由
県全体	20,929	2,883,000	0.73%						
県北地域	3,498	463,000	0.75%	北茨城市 (0.65), 高萩市 (0.50), 日立市 (0.57), 常陸大宮市 (0.53), 常陸太田市 (0.63), 大子町 (0.54)					
県南地域	4,178	533,000	0.77%	つくば市 (0.98), 土浦市 (0.78), 水戸市 (0.79), 茨城町 (0.66), 大宮町 (0.68), 常陸大宮市 (0.53), 常陸太田市 (0.63), 大子町 (0.54)					
県西地域	7,631	1,006,000	0.67%	古河市 (0.84), 坂東市 (0.72), 常陸市 (0.76), 土浦市 (0.78), 水戸市 (0.79), 茨城町 (0.66), 大宮町 (0.68), 常陸大宮市 (0.53), 常陸太田市 (0.63), 大子町 (0.54)					
県中央地域	3,334	593,000	0.56%	取手市 (0.69), 龍ヶ崎町 (0.62), 利根町 (0.67), 河内町 (0.38)					
鹿行地域	2,290	28.8,000	0.87%	鹿嶋市 (0.99), 潮来市 (1.27), 神栖市 (0.87)					

※ 北茨城市、那珂市、東海村は県北地域に含まれます